



平成23年度遠野市一般会計補正予算（第6号）の概要

1 補正予算額 401,501千円

歳入歳出にそれぞれ 401,501千円を追加し、歳入歳出予算の総額を 20,147,167千円とする。（当初予算比較では、5.2%の増）

2 編成の視点

- (1) 活力のあるまちづくりに資する事業で、その成果が十分期待でき、かつ、具体的目標値を示すことができる事業費の計上
- (2) 国、県の補助事業等の内示及び制度の改正に伴う事業費の計上
- (3) 災害対策及び後方支援活動に係る事業費の計上
- (4) 補正予算（第5号）編成後に発生した緊急かつ臨時的な経費の計上
- (5) 人件費の調整

3 歳入歳出予算の主な内容

(1) 歳入について

1 款 市税の増	184,850千円
市民税の増 126,500千円	
市たばこ税の増 45,000千円 ほか	
9 款 地方交付税の増	15,949千円
普通交付税の増 15,949千円	
13 款 国庫支出金の増	50,614千円
市町村合併推進体制整備費補助金の減 △16,848千円	
社会資本整備総合交付金の増 67,111千円 ほか	
14 款 県支出金の増	262,034千円
災害救助費等負担金 283,996千円	
重点分野雇用創出事業費補助金の増 168,717千円 ほか	
16 款 寄附金の増	18,140千円
一般寄附金の増（災害支援金）17,100千円	
産業寄附金の増 1,000千円 ほか	
17 款 繰入金の減	△198,208千円
財政調整基金繰入金の減 △100,000千円	
市債管理基金繰入金の減 △98,208千円	
19 款 諸収入の増	35,732千円
市町村災害対策支援金 20,382千円	
地方の魅力発信プロジェクト助成金 5,478千円 ほか	
20 款 市債の増	30,800千円
過疎対策事業債の増 6,800千円	
市町村合併特例事業債の増 15,000千円	
地方道路等整備事業債の増 33,800千円	
衛生施設災害復旧事業債の減 △12,000千円 ほか	

(2) 歳出について

2 款 総務費の増	229,357千円
総務職員人件費の増 53,108千円	
沿岸被災地後方支援事業費の増 183,717千円	
遠野市民センター大ホール舞台設備改修事業費の減 △16,848千円 ほか	

3 款 民生費の増	60,801千円
【新規】縁が結ぶ心あたたまる助成事業費 26,050千円	
障害者自立支援介護給付費の増 11,007千円 ほか	
4 款 衛生費の減	△18,047千円
水道事業会計補助金の減 △12,000千円	
水道事業会計出資金の減 △6,100千円 ほか	
6 款 農林水産業費の減	△12,352千円
中山間地域等直接支払事業費の減 △8,105千円 ほか	
7 款 商工費の増	22,922千円
中心市街地活性化センター管理運営事業費の増 3,199千円	
ふるさとの街賑わい創出事業費の増 19,843千円 ほか	
8 款 土木費の増	176,166千円
市道等管理費の増 70,395千円	
道路新設改良事業費の増 30,000千円	
稲荷下第二地区土地区画整理事業費の増 79,500千円 ほか	
9 款 消防費の増	4,109千円
防災対策事業費の増 3,543千円 ほか	
10 款 教育費の増	38,376千円
遠野小学校屋内運動場改築整備事業費 16,525千円	
プール改修事業費 17,347千円	
都市交流推進事業費の増 5,784千円 ほか	
12 款 公債費の減	△99,935千円
市債元金償還金の減 △39,495千円	
市債利子償還金の減 △60,440千円	

4 繰越明許費について

公共牧場再編整備事業、ほか12事業、総額468,763千円を繰越明許費として計上する。

5 債務負担行為補正について

平成24年4月1日から事業開始に必要な各種業務委託等について、今年度中にその契約事務を進めるため債務負担行為を計上する。

6 地方債補正について

遠野小学校屋内運動場改築整備事業に係る起債を追加し、水道施設管路耐震化事業ほか6事業に係る起債の限度額を変更する。

担 当	総務部財政課(荻野、白岩) 電話 0198-62-2111 (内線220、221)
-----	--

平成23年度 一般会計補正予算（第6号）主要事業一覧表

【大綱1】自然を愛し共生するまちづくり 【大綱2】健やかに人が輝くまちづくり 【大綱3】活力を創意で築くまちづくり 【大綱4】ふるさとの文化を育むまちづくり 【大綱5】みんなで考え支えあうまちづくり

（単位：千円）

No.	款	項	目	目名	総合計画大綱	事業名	事業内容	調整額	財源内訳						備考
									国支出金	県支出金	地方債	その他	その他の内訳	一般財源	
2 款（総務費）															
1	2	1	1	一般管理費	【大綱5】	沿岸被災地後方支援事業費	1 デジタル対応環境整備事業 4,320千円 …CS放送デジタル対応C-CASカード設置業務委託料 2 遠野市社会福祉協議会被災地支援事業費補助金 15,000千円 3 地域づくりサポート事業 164,397千円 …地域づくりサポーター55人、事業マネージャー5人を大槌町・陸前高田市・遠野市にそれぞれ配置	183,717		168,717		15,000	寄附金	0	寄附金：災害支援金
3 款（民生費）															
2	3	1	1	社会福祉総務費	【大綱2】	【新規】縁が結ぶ心あたたまる助成事業費	灯油等助成券の配布（2,500世帯×10千円） …うち沿岸被災地からの避難世帯 200世帯	26,050				2,000	寄附金	24,050	寄附金：災害支援金
8 款（土木費）															
3	8	2	2	道路維持費	【大綱1】	市道等管理費	道路除排雪業務委託料 他	70,395						70,395	
4	8	2	3	道路新設改良費	【大綱1】	生活に身近な道づくり事業費	社会資本整備総合交付金の追加配分による工事請負費の増	9,710	6,506		3,000			204	
5	8	4	2	土地区画整理事業費	【大綱1】	稲荷下第二地区土地区画整理事業費	社会資本整備総合交付金の追加配分による移転補償費の増	79,500	60,605		24,100			△ 5,205	
9 款（消防費）															
6	9	1	4	防災諸費	【大綱1】	防災対策事業費	地区センター非常用発電機購入 他	3,543		1,430				2,113	
10 款（教育費）															
7	10	5	1	社会教育総務費	【大綱3】	都市交流推進事業費	「地方の魅力発信プロジェクト（外務省）」によるサレルノ等郷土芸能団体派遣事業費補助金 他	5,784				5,478	諸収入	306	諸収入：地方の魅力発信プロジェクト助成金

沿岸被災地後方支援事業（地域づくりサポート事業）の概要について

1 事業の目的及び必要性について

沿岸被災地（大槌町・陸前高田市・遠野市内被災者間）の地域内ネットワークの形成、全国各地のNPOやボランティア団体・復興支援に乗り出した企業などの地域外の団体等とのコミュニケーション（地域外ネットワーク）の醸成を図るため、各地域の特色にあった明るい・夢のある「地域づくり」をサポートすることにより、地域の持つ多くの問題の解消につなげる。

2 事業の概要について

被災者を中心に「地域づくりサポーター」として原則現地雇用・現地稼働。

地域づくりサポーターは、社会福祉協議会、仮設住宅自治会、地域外NPO・ボランティア団体、法律相談等にあたる専門家等と連携し、心のケア、二重ローン問題相談、孤独感解消、自殺防止といった諸問題解決に協力し、明るく活気に満ちた地域形成の支援を図る。

「地域を育てる仕組みづくり」構築のため、ハーブ栽培等による地域の生きがいを進め、将来的に商売として成り立つような仕組みづくり＝事業化振興、またボランティアとして活動していただいた方々が観光・地域間交流する宿泊体験ツアー＝観光振興といった産業振興にもつなげる仕組みを地域の方とともに検討していく。

○委託料総額 164,397 千円　うち人件費：121,872 千円　人件費以外の経費：42,525 千円

○目標雇用人数：180 人

- ・大槌町・陸前高田市・遠野市　各 60 人
- ・内訳：地域づくりサポーター55 人（被災者 40 人、支援者 15 人）、
事業マネージャー　　5 人（支援者 5 人）
- ・事業マネージャーは、地域づくりサポーターの配置計画や研修の実施、行政や専門機関との調整を行う。
- ・人件費の単価は、雇用形態に応じて段階的な単価を設定する。
- ・人件費以外の経費は、自動車・パソコン等のリース、地域づくりサポーター研修費、イベント開催費、自動車燃料費、通信運搬費など
- ・就労の場の少ない中高年・女性を中心に雇用。

3 事業の効果について

- ・沿岸被災者（特にも中高年・女性）の雇用の場の確保
- ・沿岸被災地の活性化・明るい地域づくり（孤独死や自殺防止等弱者支援）